



「IT社会と法」における光と影

—利用者・データ・アクセスに焦点を当てて

2023年 9/1 (金) 14:00-17:00

会場：日本学術会議講堂（東京都港区六本木7-22-34）

〔プログラム〕

13:30 開場

14:00 司会（挨拶・趣旨説明）

川嶋四郎（日本学術会議会員、同志社大学教授）

14:10 基調講演

松本恒雄（日本学術会議連携会員、一橋大学名誉教授、弁護士）
「デジタル社会の光と影—消費者と法を中心に」

14:40 個別報告

～14:55 木下麻奈子（日本学術会議連携会員、同志社大学教授）
「デジタル社会における一般人の契約理解」

～15:10 川和功子（日本学術会議連携会員、同志社大学教授）
「デジタル社会における取引—デジタル・コンテンツ契約」

～15:25 千葉恵美子（日本学術会議連携会員、大阪大学招聘教授・名古屋大学名誉教授）
「サイバー空間が優位する社会システムに必要なルールとは何か—デジタル・プラットフォームビジネスを素材に考える」

（休憩 15:25～15:35）

～15:50 佐藤義明（日本学術会議連携会員、成蹊大学教授）
「デジタル社会におけるレジリエンス—国際法の観点から」

～16:05 林秀弥（日本学術会議連携会員、名古屋大学教授）
「アテンション・エコノミー下における情報の健康と競争政策」

～16:20 川嶋四郎（上記）
「『裁判所内外民事紛争解決手続のICT化』における光と影—消費者紛争の解決に焦点を当てて」

16:20 質疑応答

16:55 閉会の辞

千葉恵美子（上記）

17:00 閉会

✓ 一般参加可能
✓ 参加費無料
✓ 事前登録不要



主催：日本学術会議 法学委員会「IT社会と法」分科会
後援：消費者庁
成蹊大学Society 5.0研究所
同志社大学デジタル法制研究センター
同志社大学法と社会政策研究センター